

本の紹介カードを作ろう！

新宿区立西早稲田中学校 編

	実践事例
1	実践した教科・領域等 : 総合的な学習の時間、国語
2	対象学年 : 中学1年生
3	活用した書籍情報 : 「ウェズレーの国」(ポール・フライシュマン著、あすなろ書房)他
4	読書活動の実践の概要 : 全2時間(総合的な学習の時間1時間、国語1時間) 1 ブックトークの会&本の紹介 区立子ども図書館と連携を図り、ブックトークと資料提供をお願いしました。 ① ブックトークのテーマ 【友だち(人は皆つながっている。支え合っている。)] 作品「ウェズレーの国」をブックトークしてもらいました。 ② 夏休みの読書紹介 専門の立場から、ブックトークと同じテーマに添う図書を紹介してもらいました。 その後を読みたくなるようなところまで紹介。 (a) 「夏の庭—The friends」湯本香樹実/著 (b) 「宇宙のみなしご」森絵都/著 (c) 「ジム・ボタンの機関車大旅行」ミヒャエル・エンデ/作 (d) 「ともだち」谷川俊太郎/文 和田誠/絵 2 読書紹介 【広告カードを作ろう】 ブックトークで紹介された本、朝読書で読んでいる本の紹介カードを作る。
5	活動のポイント ・本屋さんになって、本のおもしろさや売するための広告カードを作成する。 ・題名に目に留まること。 ・コピー(読み手の注意を引く広告文・宣伝文句)をつくるには?を考える。 ・特に気に入っている部分(本文中の一文を引用する)の紹介
6	留意点 ・読者と同じ目線で書くこと。 ・たくさん並んだ本の中にあって、興味をもち読みたくするような表現を考える。
7	連携した諸機関